

目次

■まえがき	1
■編集方針・凡例	2

序章 総説

§ 1 昭和前期の教育とその背景	11
§ 2 戦後の教育の展望	14

第1章 教学刷新運動下の科学教育

*資料

1-1 松原惟一：「現代世相と理科教育」	32
1-2 脇田英彦：「小学理科書の左翼的考察」	34
1-3 郷土理科とプロレタリア教育運動(学齡児童教育研究会)	37
1-4 栗山重：『 ^{十五年} 体験自然科指導の実践記録』	39
1-5 栗山重：「空気鉄砲」——自然科の物理・手工の教材例	43
1-6 低学年理科特設の答申と建議(東京高師・全国訓導理科協議会)	44
1-7 朝鮮総督府：『初等理科書』	46
1-8 徳丸健太郎：「 ^{総合} 立朝鮮の理科教育の実際」	48
1-9 近藤嘉久造：「満洲に於ける生活理科」	49
1-10 南満州教育会：『満洲理科学習帳』	52
1-11 国民教育の形式主義と小学理科書の成果——科学振興調査会における桜井錠二の発言	53
1-12 「中学校教授要目」理科	54
1-13 神戸伊三郎：『 ^{ゼネラル} サイエンス一般理科教育法』	56
1-14 田辺元：「科学政策の矛盾」	57

1-15 池田嘉平：「非常時局に於ける理科教育者の任務」	59
1-16 日本的理科教育の主張(東条茂八)	60
1-17 日本精神と算術教育(山本孫一)	62

第2章 普通教育における技術教育——精神主義の破綻

*資料

2-1 工政会関西支部：「高等小学校の工業科対策」	70
2-2 伊藤信一郎：「手工科及工業科教員充実の急務」	71
2-3 伊藤信一郎：「作業科の発達と趨向」	73
2-4 福岡県八幡中学校：「工業科教授細目」	77
2-5 教育審議会案国民学校芸能科作業に関する意見書	78
2-6 国民学校案に対する機械化国防協会の意見書	79
2-7 文部省：『初等科工作』	80
2-8 文部省：『高等科工作』	81
2-9 文部省：『高等科工業』	82

第3章 生活算術と中等数学教育の改造

*資料

3-1 高木佐加枝：「従来の算術教育の欠陥」	87
3-2 日常生活のための算術の教授(池内房吉)	89
3-3 労作主義の算術教育(和歌山県師範学校付属小学校)	93
3-4 算術科における数学史の取り入れ(池	

田栄一郎・八島正雄) ……………	96
3-5 郷土算術の流行——郷土教育と算術 (清水甚吾)……………	99
3-6 田中太郎:「算術のための算術」 ——生活算術に対する批判 ……………	104
3-7 「全国訓導協議会文部省答申案」—— 小学算術書改訂の意見 ……………	107
3-8 緑表紙算術書——小学算術書の改訂 (塩野直道) ……………	110
3-9 昭和10年の全国訓導協議会における 研究発表および報告の題目 ……………	115
3-10 「中学校数学科教授要目」(昭和6 年)の立案趣旨 ……………	116
3-11 森岡常蔵:「中学校及ピ師範学校ノ 数学新教授要目ニ就イテ」……………	118
3-12 鍋島信太郎:「総合数学に就て」……………	120
3-13 文部省各科視学委員視察復命書—— 地方中等学校における数学教授の実 状(昭和6~10年)……………	123

第4章 戦時下における中等技術教育 と技能者養成 …………… 131

*資料	
4-1 大内経雄:「工業学校と職工養成」……………	139
4-2 阿部巽:「工業学校を紹介する」……………	140
4-3 商工省生産管理委員会:「中等工業 学校ニ於ケル教育方法ノ改善」……………	144
4-4 工業教員不足の状況(山本晴雄)……………	147
4-5 「工業学校教科及修練課程」……………	150
4-6 木内蒼治:「日本に於ける技術水準 と技術教育—技能者養成」……………	152
4-7 清家正・豊田宝:「東京府機械工養 成所及熟練工養成所ニ就テ」……………	157
4-8 「工場事業場技能者養成計画作成要 綱」……………	161
4-9 「青年学校教授及訓練要目」職業科 工業 ……………	163
4-10 淡路円治郎:「我国ニ於ケル職工養 成施設ノ現情」……………	166
4-11 少年労働者の教育ならびに養成に関 する文献目録(企画院)……………	173
4-12 青年労働者の職業教育……………	180

第5章 戦時下における高等専門教育 … 183

*資料	
5-1 日本工学会:「工業教育制度改革案」…	189
5-2 高等工業学校長協議会:「高等工業 学校が修業年限四ヶ年に延長を必要 とする理由項目書」……………	191
5-3 生源寺順:「大学教育内容の変改」……………	193
5-4 西田博太郎:「技術者教育の刷新—— 特に工業教育に就いて——」……………	195
5-5 密田良太郎:「工業教育の振興に就 て(主として電気教育の部門に於け る)」……………	199
5-6 名古屋帝国大学の創設……………	204
5-7 日本学術振興会:「工業関係学校改 善ニ関スル基本調査報告」……………	206
5-8 藤沢威雄:「生産技術教育の急務」……………	209
5-9 藤原工業大学の教育方針(谷村豊太 郎)……………	211

第6章 国民学校・中等学校における 理数科教育 …………… 213

*資料	
6-1 「国民学校令施行規則」における教 則……………	226
6-2 理科教育の振興とその危険性……………	228
6-3 教材の整理と教材排列の改善……………	229
6-4 国定小学理科書全面改訂の経緯(岡 現次郎)……………	231
6-5 新理科書の編集と国民精神論(蒲生 英男)……………	233
6-6 皇国の道と国民学校理数科(下村市 郎)……………	234
6-7 文部省:「理数科の意義」……………	236
6-8 文部省:「理数科理科指導上の注意 事項」……………	238
6-9 文部省:「『自然の観察』指導の精神」…	239
6-10 理科(1~6年)授業時間配当表……………	244
6-11 文部省:『自然の観察』教師用……………	245
6-12 文部省:『初等科理科一』児童用……………	248
6-13 文部省:『初等科理科一』教師用……………	249

6-14	「中学校数学及理科教授要目改正の 要旨」……………	253
6-15	昭和16年前後の算数・数学教育(塩 野直道)……………	255
6-16	下村市郎:「数学教授要目の実施」……	259
6-17	塩野直道:「物象出現の根本理念」……	265
6-18	中等教科書株式会社:『物象』……………	267
6-19	中等教科書株式会社:『生物』……………	270
6-20	「科学教育ノ振興ニ関スル件答申」……	273
6-21	藤岡由夫:「科学特別教育(いはゆる 英才教育)の記録」……………	276

7-19	小学校高学年の算数における単元学 習(山本松七)……………	345
7-20	中学校数学科における単元学習の実 際(新井高夫)……………	349
7-21	オスポーン:「中等学校の数学教育 について」——単元学習のよりどこ ろ……………	352
7-22	「中学校数学教育の反省と批判」……	355

第7章 「文化国家」の建設と生活単 元・問題解決学習の発足…………… 279

*資料

7-1	科学教育研究室の設置……………	289
7-2	『米国教育使節団報告書』……………	290
7-3	文部省:『新教育指針』……………	295
7-4	小倉金之助:「科学教育の民主化」……	299
7-5	原田三夫:『僕は原子である』……………	304
7-6	教科書協議会:「理科教科書に関す る意見の概要」……………	306
7-7	敗戦直後の理科教科書と学習指導要 領作成の事情(岡現次郎)……………	309
7-8	文部省:『私たちの科学』……………	313
7-9	『学習指導要領・理科編(試案)』……	315
7-10	瓢箪町小学校:「生活科学への道」……	317
7-11	文部省:『小学生の科学』生物教材 例——生物はどのように育つか……………	321
7-12	文部省:『小学生の科学』物理化学 教材例——湯はどのようにしてわく か……………	323
7-13	文部省:『観察と実験の報告』……………	326
7-14	阿久沢栄太郎:『小学生の科学・単 元指導』……………	328
7-15	クレイグ:『科学の教室』……………	329
7-16	『小学校学習指導要領・理科編(試 案)』——昭和27年改訂版……………	333
7-17	『中学校学習指導要領・理科編(試 案)』——昭和26年改訂版……………	338
7-18	橋口晋:「算数単元学習に関する問 題」……………	343

第8章 新制大学の発足と高等教育の 拡充…………… 359

*資料

8-1	『米国教育使節団報告書』……………	367
8-2	「大学基準」……………	371
8-3	「大学の自由及び自治の確立につい て」……………	374
8-4	『第2次米国教育使節団報告書』……	375
8-5	『対日工業教育顧問団報告書』……	379
8-6	工業教育研究集会についての「総合 報告」(佐々木重雄)……………	385
8-7	和田小六:「大学における工業教育」…	387
8-8	玉虫文一:「一般教育とは何か」……	390
8-9	『大学における科学技術教育行政監察 結果報告書』……………	392

第9章 高等学校における技術教育…………… 397

*資料

9-1	「職業教育振興方策について」……………	404
9-2	産業教育振興法……………	405
9-3	「教育制度の改革に関する答申」……	407
9-4	日経連:「新教育制度の再検討に関 する要望」……………	410
9-5	労働科学研究所:「工業技術教育改 革試案」……………	410
9-6	「教育課程の改善,特に高等学校の 教育課程について」……………	413
9-7	「職業課程における教育課程につい て」(第3次答申)……………	414

9 - 8	日教組・日高教：『高校新教育課程の批判——自主的編成活動のために——』……………	416
-------	--	-----

第10章 中学校普通教育への技術的教科の導入 …………… 419

*資料

10 - 1	「新制中学校の職業科について」……………	423
10 - 2	「中学校の職業科について」……………	424
10 - 3	「『新制中学校の教科と時間数』の改正について」……………	425
10 - 4	宮原誠一：「生産主義教育論」……………	427
10 - 5	「中学校における職業・家庭科について」……………	428
10 - 6	「中学校の職業・家庭科」……………	429
10 - 7	「中学校職業・家庭科教育の改善について」……………	430
10 - 8	「小学校・中学校教育課程の改善について」……………	431
10 - 9	日教組：『国民のための教育課程——自主的編成の展望——』……………	433

第11章 算数・数学教育の系統化…………… 435

*資料

11 - 1	遠山啓：「生活単元学習への批判」……………	436
11 - 2	遠山啓：「算数教育の観点」……………	443
11 - 3	中島健三：「算数の改訂」——『小学校学習指導要領解説』……………	448
11 - 4	大野清四郎：「数学の改訂」——『中学校学習指導要領解説』……………	452
11 - 5	遠山啓・銀林浩：『水道方式の計算体系』……………	456

第12章 理科教育の系列化…………… 463

*資料

12 - 1	菅井準一：「科学性を育てるために」…	471
--------	--------------------	-----

12 - 2	菅井準一編『新しい理科教室』発売 広告……………	473
12 - 3	田中実：「理科教育と科学史の問題に ついての提言」……………	473
12 - 4	竹松：「中学校の理科教育」……………	474
12 - 5	永田義夫：「戦後における理科教育の 反省——理科教育進展のために——」…	475
12 - 6	田中実：『ソヴェトの理科教育——理 科教育の根本課題にふれて——』……………	478
12 - 7	理数教育研究会の活動……………	480
12 - 8	科学教育研究協議会の発足……………	482
12 - 9	田中実編：『新しい理科教室』……………	487
12 - 10	田中実編：『明治図書 学校教育 5 理科』…	491
12 - 11	「小・中学校学習指導要領改訂案理科 編」——『科学教育ニュース』臨時増 刊……………	493
12 - 12	日教組：『新教育課程の批判——学習 指導要領はどう変わったか』……………	496
12 - 13	日教組：『国民のための教育課程—— 自主的編成の展望——』……………	500

第13章 国民所得倍增計画と科学・技 術教育政策の新しい展開…………… 503

*資料

13 - 1	「職業訓練制度の確立に関する答申」…	509
13 - 2	国民所得倍增計画……………	513
13 - 3	教育訓練小委員会報告……………	515
13 - 4	職業教育研究集会：「労働組合は職業 技術教育に積極的にとりくもう」……………	517
13 - 5	「『工業教員養成所設置法案』反対声 明」……………	519
13 - 6	原正敏：「五年制高等専門学校」……………	521
13 - 7	日教組：「学校教育と企業内教育との 連携に関する調査報告書」……………	522
13 - 8	「職業訓練と定時制の連携」……………	525
13 - 9	「人的能力政策に関する答申」……………	526
13 - 10	日経連：「後期中等教育に対する要 望」……………	531
13 - 11	「新制度大学工業教育10ヶ年の実績 と反省」……………	533

第14章 科学・数学教育の現代化…………… 535

*資料

14 - 1 遠山啓：「国民教育における教科の役割」…………… 545

14 - 2 板倉聖宣：「物理教育を革命する教科書」——PSSC物理…………… 548

14 - 3 矢口新：「つめ込み式からプログラム学習へ」…………… 554

14 - 4 真船和夫：「<教科の本質を考える>理科」…………… 557

14 - 5 『理科教室』の「主張」タイトル一覧… 560

14 - 6 板倉聖宣：「ふりこと振動——仮説実験授業のためのテキスト——」…………… 561

14 - 7 庄司和晃：「「仮説実験授業」研究のもたらすもの」…………… 570

14 - 8 長妻克亘：「数学教育現代化の課題」… 576

14 - 9 「中学・高校における数学教育現代化の構想」…………… 581

14 - 10 「数学の現代化と今後の数学教育について」…………… 584

■ 図 年 表 …………… 589

■ 年 表 …………… 591

■ 参考文献目録 …………… 613

■ 索 引 …………… 628